

令和4年度 准組合員モニター

募集

准組合員のみなさん あなたの声を
より良いJA事業の実現に活かしてください

JAを利用する准組合員との継続的な意見交換を通じ、准組合員のJA理解の促進と組合員・利用者の視点に立った事業運営、商品・サービスの提供を図るため、准組合員モニターを募集いたします。

お申込み・お問い合わせ

JAしもつけホームページ内「お問い合わせフォーム」からお願いいたします
https://www.ja-shimotsuke.jp/cgi-bin/form/

※「ご意見・お問い合わせ内容」欄に「令和4年度准組合員モニター募集」と明記のうえ必須事項および住所を入力してください



応募資格	JAしもつけ管内にお住まいの20歳以上の准組合員
活動内容	JA各事業の商品やサービスについてのモニター活動（意見交換会やアンケート等を通じて実施）
活動任期	令和5年1月から令和5年12月末まで
募集人数	7人程度
募集期間	令和4年5月から令和4年11月まで
その他	応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。モニターにご参加いただいた方には、JAしもつけ産の農畜産物等の記念品をご用意いたします。

准組合員向け広報紙「JAしもつけTOPICS」は、准組合員世帯1戸に対して、1部の送付とさせていただきます。ただし、まれに複数部届いてしまう場合がございます。その際は、予めご了承くださいませ。



TOPICS

vol.5
2022.4



准組合員向け広報紙

https://www.ja-shimotsuke.jp/



第5号 発行によせて ごあいさつ 「地域になくてもならない・必要とされる」 JAであり続けるために

下野農業協同組合 代表理事組合長 長 昌光

日頃よりJAしもつけをご利用いただき誠にありがとうございます。

このたび、准組合員向け広報紙「JAしもつけTOPICS」の第5号を発行いたしました。准組合員の皆さまにJAをより深く知っていただき「農業振興の応援団」となっていただくために令和元年11月に創刊いたしました同広報紙も、5号目を迎えることができました。

今後とも「持続可能な農業」「豊かで暮らしやすい地域社会」の実現に向けて、地域の生活インフラ機能を担う「なくともならない・必要とされる」JAであり続けるために、役職員一丸となって取り組んでまいります。

令和4年4月

フレッシュミズ(若妻会)

菜の花会

新規会員募集

農家でなくても
大歓迎!

JAしもつけには、若い世代を中心として活動するフレッシュミズ組織(若妻会)「菜の花会」があり、料理教室・手芸教室・親子(母・子)バスツアーなど、さまざま活動で会員相互の交流を深めています。現在35名の会員が活動中です。現在、新たな仲間を募集中です。あなたも菜の花会に入会して、私たちとともに活動しませんか。



対象者	JAしもつけ管内(西方町を除く栃木市・壬生町)にお住いの20代から40代の女性(農家でなくても大歓迎)
年会費	500円
令和3年度活動実績	イチゴジャムづくり材料提供、ペットボトルキャップ回収運動、寄せ植え教室、フラワーアレンジメント、しめ縄風リースづくり
申込締切	令和4年6月30日(木)

お申込み・お問い合わせ

JAしもつけホームページのお問い合わせフォームからお願いいたします
https://www.ja-shimotsuke.jp/cgi-bin/form/

※「ご意見・お問い合わせ内容」欄に「菜の花会新規会員募集」と明記ください



JALしもつけ産直オンラインショップ「JAしもつけ青果店」オープン記念

「JAしもつけ青果店」に新規会員登録してJAしもつけ産の農産物をゲットしよう!

～新規会員登録に感謝して 3つのクイズに答えてあたる3Qプレゼントキャンペーン～

このたびオープンしたJAしもつけ産直オンラインショップ「JAしもつけ青果店」に新規会員登録し、以下のクイズ3問全問正解した方の中から抽選で3名様に、JAしもつけ管内で育まれた新鮮な農産物をプレゼントいたします。

応募方法

- ①JAしもつけ産直オンラインショップ「JAしもつけ青果店」に新規会員登録
- ②JAしもつけホームページ内「お問い合わせフォーム」から応募ください
https://www.ja-shimotsuke.jp/cgi-bin/form/
- ※「ご意見・お問い合わせ内容」欄にクイズ3問の答えを入力してください
- ※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます
- ※ご応募いただいた情報は、JAの事業および各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用しません



- 問題
- ① みなさんご承知のとおり、栃木県は全国1位のイチゴの産地です。この記録は50年以上にわたり、今まで破られることはありません。では、栃木県が全国1位の「いちご王国」であり続けるのは昭和何年からのごときでしょうか。
 - ② 通常のきゅうりの半分くらいの長さ特徴で、皮が軟らかく味が濃厚で、生で食べたり浅漬にしたりするのに適している、栽培量が全国的に少なく、栃木県内でも栃木市だけで長年栽培されている希少なきゅうりは「何きゅうり」でしょうか。
 - ③ JAしもつけ管内では、ニラ栽培に適した気候風土を生かした栽培をしています。1年を通じて、栄養たっぷりスタミナ抜群、甘味があって風味がよいニラを栽培しています。では、栃木県におけるニラの生産量は、現在全国第何位でしょうか。

あなたのフォロー待ってます



SNSもやっています!

広報紙やコミュニティ紙でご紹介し切れない身近な話題や各種事業に関する耳寄りなお知らせも発信中



TOPICS CONTENTS ～今回の読みどころ～

- 1 面 組合長ごあいさつ
- 2 面 地域とともに「JAしもつけの取り組み紹介」
- 3 面 ネット販売サイト「しもつけ青果店」オープン
- 4 面 shimotsuke information JAからの各種お知らせ

ページをめくって下さい▶

特集

地域とともに 歩み続けるJAしもつけの近況報告

JAしもつけでは、地域の皆さんとともに歩み、これからも地域に根差した協同組合であり続けるために、営農・経済・金融・共済の主要4事業の他にも、さまざまな活動に取り組んでいます。今回はその中でも、最近の話題についてご紹介いたします。



2022年10月開催 「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」を応援 栃木市に大会PR看板を寄贈しました

JAしもつけは、今年10月に開幕する「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」を応援しようと、このほど栃木市運動公園内に同大会のPR看板を寄贈し、3月7日、栃木市役所で同大会栃木市実行委員会会長の大川秀子市長より感謝状の贈呈を受けました。

感謝状贈呈式で、長昌光組合長は「一期一会の機会にJAとして看板の寄贈ができたことをありがたく思います。看板の設置が、国体の気運醸成につながればと思います」とあいさつしました。



看板には、栃木市のマスコットキャラクター「とち介」とJAしもつけイメージキャラクター「シモンちゃん」が描かれています

女性会と青壮年部 社会福祉協議会を通じて生活困窮者へ食品・生活物資を支援



1月31日に栃木市社会福祉協議会での贈呈式

JAしもつけ女性会と青壮年部は、今年1月下旬に食糧・生活物資を必要とする生活困窮者への支援を栃木市・壬生町両社会福祉協議会を通じて行いました。今回集まった物資は、米420kgをはじめ、JA管内で栽培したニンジンやイモ類などの農産物、ティッシュペーパーやトイレトペーパー、洗剤などの日用品などです。物資は、同協議会を通じて、支援を必要とする人に手渡されました。

栃木駅北口にぎわい広場「栃木駅前プロジェクト街びらき」イベントに参加

JAしもつけは、4月2日栃木駅北口で開催された「栃木駅前プロジェクト街びらき」イベントに参加しました。

営農経済部門では、大平地区農産物直売所「愛菜果」が「JAとれたて朝市」と称して、地元産のイチゴやトマトを特価で販売。金融共済部門でも、お米の無料配布や輪投げなどを通じてJA事業を来場者にPRしました。



多くの来場者でにぎわうJAコーナー

注目

地元産の安全・安心・新鮮な農産物を
ネットで注文・自宅にお届け！
産直オンラインショッピングサイト

産地直送

JAしもつけ青果店 OPEN



このほど、産直オンラインショッピングサイト「JAしもつけ青果店」がオープンしました。豊かな自然と生産者の愛情で育まれた新鮮な地元産の農産物をいつでも・どこからでもご注文、ご自宅にお届けいたします。



JAしもつけ青果店 ここがおすすめ

ポイント①

「ネットで注文」
だから忙しい
あなたにおすすめ

ポイント②

「JAが運営」
だから
安全・安心な
地元産農産物

ポイント③

「価格は全て
送料込み」
「宅配便で
自宅にお届け」



◀ 詳しくはこちらにアクセス
<https://www.ja-shimotsukeseikaten.jp/>

【お問い合わせ先】

JAしもつけ営農経済部 園芸販売課 0282 (20) 8820